公表:令和6年3月22日

事業所名 一宮市立いずみ学園

別紙4 保護者等数(児童数)33 回収数28 割合 84.8%

		チェック項目	はい	いいえ	わからない無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保さ れているか	25	1	2	・市の保育園より子どもたちの食事中の距離など近すぎかなと思うことがある。 ・昔からの設備であるため、必要に応じてスペースを増やすことが難しい様で苦労されている様子を見てとれる。 ・クラスの広さも人数も十分だと思う。 ・園庭も広い。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	2	2	・先生の数は少ないかなと思う。・手も目も十分届いている。・多くの先生に手厚く見てもらえる。・4月に新しく変わった先生ばかりでかなり不安だった。もう少し4月の異動を考えて欲しい。	・配置数は基準以上である。 ・職員の異動に伴っては、出来る限り十分に引継ぎをし、職員間の連携をとって安心してもらえるよう努める。 ・今後も職員の専門性の向上に努める。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか	19	2	7	・設備的には老朽しているところはあるが、先生方の工夫によって補われている。・つまづく事なく過ごしている。・設備は少し古く感じる。	・今後も必要に応じて適宜修繕等をしていく。
		子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画が作成 されているか	28	0		・親の意見もしっかり聞き取ってくれる。 ・私よりよく見てくれて計画の提案がある。 ・園での様子、家での様子を聞いていただいた上で、しっかり計画を作成していただける。 ・子どもにとって「少し頑張れば出来る」を目標に立てて、いずみ学園と家庭で子どもを促していけている。	・今後も継続する。
適切な	(5)	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	28	0	0	・子どもにとってどうしたらいいか家族の関わりも 教えていただける。 ・しっかり設定されている。	・今後も継続する。
支援の提出	6	児童発達支援計画に沿った支援が行われて いるか	28	0	0	・しっかりしている。・手厚く支援いただける。・目標に少しでも子どもが近づいていくようにフォローやアドバイスがある。	・今後も継続する。
供 	(7)	活動プログラムは固定化しないよう工夫さ れているか	27	0	1	毎月クラスごとのおたよりで活動内容を知らせてくれるので分かり易い。1つ出来たら次を考えてくれる。色々なプログラムを考えて工夫されている。	・今後も継続する。
	8	保育所や認定こども園、幼稚園等と交流す る機会はあるか	28	0	0	・親子交流に参加し保育園の子どもたちと交流ができてとても良い経験になる。 ・保育園での交流を子どもが楽しみにしている様子で、機会があって良かったと思う。 ・保育園に交流させてもらっている。 ・保育園との交流がある。 ・週一回地域の保育園に行けることが嬉しい ・「クラス交流」として違う保育園にでかけている。	・交流の仕方などを改善しながら、今後も積極 的に交流する機会を設けていく。

		チェック項目	はい	いいえ	わからない無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	9	運営規定、利用者負担等について丁寧な説 明を行われているか	26	0	2	・毎月お便りで報告いただいている。・説明がある。・給食費などの負担もないことを通い始めてから知った。	・今後も継続するしていくとともに、より丁寧 な説明を心がけていく。
	10	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、こ れに基づき作成された「児童発達支援計画」を 示しながら支援内容の説明がなされているか	28	0	0	・懇談会など定期的に行って支援している。 ・しっかりと説明がある。	・今後も継続する。
	11)	保護者に対して家族支援プログラム(ペア レント・トレーニング等)が行われている か	24	0	4	・アドバイスがある。・家庭訪問があり、家での改善点等も教えていただける。	・今年度はいずみ学園相談いずみん主催のペアレントプログラムに2名の保護者が参加。来年度以降もペアレントプログラムの目的やシステム等について、説明・周知し、希望される方には参加してもらえるように体制を整えていく。・今後も家庭との連携を重視し、お子さんの発達支援を行っていく。
	12)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通 理解ができているか	27	0	1	・小さなことでも子どもの様子をしっかりと伝えてくれるので安心である。 ・連絡帳などでも相談に答えてくれて良い。 ・毎日の子どもの状況をよく把握している。 ・帳面でも様子を伝えあり何かあれば電話がある。 ・園に行く機会がある時には、園での様子を必ず教えてくれる。 ・連絡帳に毎日詳しくその日の様子を書いてくれる。 ・体みの際には体調の様子を電話で聞いてくれる。 ・園に行くと先生方が子どもの様子を話してくれ自宅の様子も聞いてくれる。 ・連絡帳や園のイベントや保護者参観などで先生から子どもの様子や課題について話せている。	・今後も継続する。
保護者へ	(13)	保護者に対して面談や、育児に対する助言 等の支援が行われているか	28	0	0	 ・助言をしてもらいとても参考になる。 ・懇願会以外も会った時にいろいろ教えてもらえる。 ・面談がありその時々に助言がある。 ・懇談もしっかり時間を確保している。 ・個別懇談会等で面談やアドバイスがある。 	・今後も継続する。
の説明等	1 4)	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開 催等により保護者同士の連携が支援されて いるか	27	0	1	・園だより説明会の他に交流会がある。 ・連携が支援され園と保護者との関係は良好だと感 じる。	・今後も継続する。

		チェック項目	はい	いいえ	わからない無回答	 ご意見	ご意見を踏まえた対応
	(£)	保護者からの相談や申し入れについて、対応の 体制が整備されているとともに保護者に周知・ 説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ 適切に対応されているか	27	0	1	・相談事がある時には時間をもうけてくれる。 ・すぐに対応してくれる。 ・作業の先生や言語の先生もすごくよく見てアドバイスがある。 ・相談したことはしっかりと対応している。 ・相談をするとすぐに対応してもらい子どもにとってやり易い方法を探りながらアドバイスをもらっている。	・今後も継続する。
-	(6)	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	0	3	・リアルタイムである。 ・工夫されている。 ・子どもの身体に傷があった時、小さなものでも必 ず報告がありありがたい。	・今後も継続する。
	17)	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を保護者に対して発 信されているか	23	0	5	・ホームページはないけど園だより説明会などで伝 えてくれる。 ・マチコミの利用がある。	・今後も保護者が必要とする情報が過不足なく 伝わるよう、園だより(紙面)、園だより説明 会(口頭)、連絡帳などで発信する。 ・自己評価の結果はHPで公表していることを 伝える。
	(8)	個人情報の取り扱いに十分注意されている か	26	0	2	・すごく注意している。 ・しっかりされている。	・今後も守秘義務の遵守、書類の管理を徹底し ていく。
非常	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・ 説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	25	0	3	・引き取り訓練などある。・説明がある。・毎月子どもと先生と訓練をしていることを園だより説明会で伝えられている。	・今後も継続するとともに、マニュアル類は保 護者にも閲覧してもらえるよう整備する。
時の対応	20)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練が行われているか	27	0	1	・避難訓練他ある。 ・引き取り訓練がある。 ・日ごろから訓練がありありがたいと思う。 ・実際に行われている時の様子を直接見れなくても 写真や動画でその時の子どもの様子を知れたらより 良いと思う。	・今後も継続するとともに、現在も帳面などで知らせていることを継続していく。 ・写真や動画については今後、検討していく。
満足度	21)	子どもは通所を楽しみにしているか	27	0	1	 ・楽しく通っている。 ・バスに乗って行くことも楽しみにしている。 ・行くまでTV見ているが出発はすんなりルンルンです。 ・楽しみに通園できている。 ・楽しそうに通っている。 	・学園が子どもにとって安心・安全でのびのび と自分の力を発揮できる場であるよう、今後も 鋭意努力していく。
	22	事業所の支援に満足しているか	28	0	0	・手厚い支援に助けられている。・大変有難く感謝している。・とても満足しています日々感謝している。・とても満足している。	・保護者の子育ての良き理解者、伴走者である よう、今後も鋭意努力していく。
合計				5	36		
_							

※ 児童発達支援計画

児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ 活動プログラム

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害の特性や課題等に 応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

※ ペアレントトレーニング

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、 子どもが適切な行動を獲得することを目標とする。